

eVOTLを使ったそらとぶタクシーの運行

会社概要

所在地 大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル504

設立 2022年5月19日

**資本金
+準備金** 1億4百万円

代表者 實上卓音 (CEO)

役員 實上和音 (副社長)
丸山穂高 (CTO/Pilot)
湯浅真介 (CFO)
河野春樹 (顧問/機長)

スタッフ 整備士3名
操縦士3名

連絡先 TEL: 06-4400-3515
E-M: info1@skytaxi.co.jp

<https://skytaxi.co.jp/>

経営者の経歴

CEO



代表取締役
社長
實上卓音

- ・大学卒業と同時に、経営難にあえぐ大宝タクシー株式会社を再建すべく入社
- ・2019年に取締役に就任後、大阪再生支援機構や多くの金融機関を相手に、同社の資金計画を立案・実施し、経営再建を手掛ける。大胆な経営改革を行い、業績は黒字回復となり2022年には創業以来の最高益を達成。経営再建を完了させ、銀行評価も正常先債権となる
- ・その手腕を買われ、大阪再生支援機構と共に他社の事業再生案件のコンサルティング業務を手掛ける
- ・そら飛ぶ自動車を活用したビジネスを早くから発想。そらとぶタクシー株式会社を2022年に創業させ、現在は事業立ち上げに注力している

COO



代表取締役
副社長
實上和音

- ・2015年に双子の兄(タクト)と共に、大宝タクシー株式会社に入社。兄弟で手を取りながら、同社の経営再建に着手し、数年かけて成功させる
- ・大阪のタクシー業界では若手採用のパイオニアと知られ、平均年齢60歳と高齢化に苦しむ業界で不可能と言われた20・30代の若手採用に舵を切り、平均年齢40歳を実現
- ・事業再建の経験から培った経営管理能力WEBマーケティング、人材開発の知見に富み、運輸・メーカー・製造・建設業など様々な業種の経営コンサルタントとして活躍
- ・現在は当社の事業立ち上げに注力している

CTO



取締役CTO/
パイロット
丸山穂高

- ・2019年に航空大学校を卒業。航空局管轄Pacific Flight Academyにて、パイロットライセンスの訓練生に座学指導。航空力学・航空法規・計器飛行などの指導経験を持ち、飛行から法律・技術指導まで幅広い能力を持つ
- ・2023年に、航空系分野のプロフェッショナルとして当社へ参画。航空機のスペックを活かしたビジネス拡大プランを立案。航空局時代の人脈を活かして、離発着場設置に必要な情報を収集し、許認可の可能性やリスクを見極め、プロジェクトを推進させている

CFO



取締役CFO
湯浅真介

- ・マツダ(株)にて日米のファイナンス業務に従事後～2000年)
- ・2024年迄 ユニバーサルスタジオジャパンの副社長として実績を残す2001年に合同会社USJに入社)
- ・USJでは、中期経営計画、予算管理、新規事業戦略の立案責任者として、ハリー・ポッター導入時の資金調達やファンド株主からの増資に成功2017年から副社長CFOとして、全ファイナンス業務を統括。
- ・IPO準備では、上場審査官・機関投資家へ事業成長戦略を説明し、東証マザーズ市場への上場を達成
- ・2025年1月より当社に参加し、ファイナンス業務全般を担う

独占契約でPlana CP-01を調達

世界でも特に高性能な「そらとぶクルマ」
大きく固定翼で墜落リスクも低い



回転翼型

Ehang等



出展 (<https://online.logi-biz.com/90034/>)

What? ヘリ同様の免許に分類

- マルチローターは回転翼型分類
- 翼がない分、比較的小型で取り回しが良くなる
- 従来のヘリコプター免許での操縦が可能になる予定 (固定翼免許でも飛行時間を追加し書き換えは可能)

Pro&Con 取り回しが良い

- 【メリット】安価・採用しやすい
- 耐荷重もクリアしやすい
- 【リスク】安全性の懸念
- 回転翼は全てのプロペラが止まれば直ちに墜落するという事が安全性上の懸念となる

どちらも技能証明(免許)は相互利用できる部分がある

固定翼型

PLANA等



出展 (<https://www.skytaxi.co.jp/>)

What? ジェット同様の免許に分類

- 固定翼型の垂直離陸飛行機に分類
- 翼が大きい、比較的大型で取り回しが難しい
- 従来の固定翼の免許での操縦が可能になる予定 (回転翼免許でも飛行時間を追加し書き換えは可能)

Pro&Con 安全性が高い

- 【メリット】安全性が高い
停止トラブルでも翼で滑空し、落下しない
- 【リスク】費用が高くなる傾向にある
- 耐荷重も重たく、着陸場所を選ぶ

比較・性能	Plana CP-01	国産機体	外国産機体
搭乗人数	7名	3名	5名
燃料	ハイブリット (EV & SAF)	EVのみ	EVのみ
航続距離	500km (固定翼)	50km (回転翼)	200km (回転翼)
価格	8億円台	2-3億円	5~10億円
パイロット	有人 (無人也可)	有人 (無人也可)	有人 (無人也可)

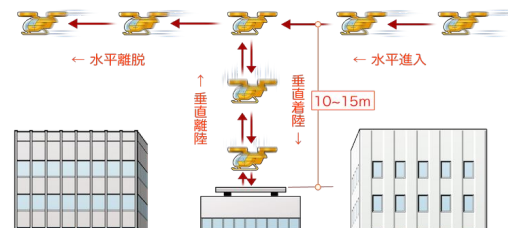
Helicopter VS SkyTaxi



【騒音】 110db-120db
【着陸場所】 ビル屋上は不可 (入射角・表面制限)
【燃料効率】 500m / 1リットル

【音量】 半分
【着陸場所】 ビル屋上も可能 (表面制限・不問)
【燃料効率7倍】 3400m / 1リットル

表面制限の規制撤廃



都市のビルが
空港に変わる

- ・ そらとぶタクシー (eVTOL) については、垂直離着陸可能になり、表面制限から解放される。
- ・ 商業施設や高層ビルの屋上が次世代の空港に
- ・ 東京・大阪の50以上のビルが新ポートに生まれ変わる

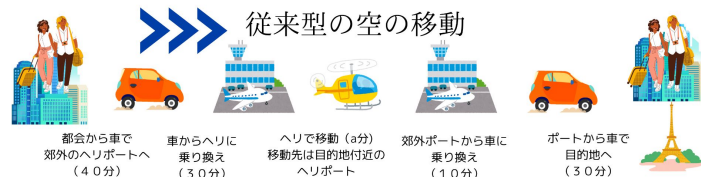
静かに空を
駆け抜ける

- ・ 従来ヘリの騒音 120dB → eVTOLはわずか60dB。
- ・ 都市の騒音問題を解決し、静かに未来の空を飛ばす。

燃費効率 7倍
エコ革命

- ・ 燃料効率は500m/Lから3500m/Lへ
- ・ 【原価率の改善】ヘリの燃料原価は売上の30%以上。eVTOLならたった15%の原価率
- ・ eVTOLが都市の移動にサステナブル革命をもたらす。

空の移動に革命を起こす！



飛行機以外の移動で2時間ほど使う為、中距離間は時間効率が微妙..



ご協力企業様の一例

PLANA
NOAH
INDOOR STAGE

VONDER
SMBC日興証券
三井住友銀行

MS&AD
三井住友海上
Deloitte
デロイトトーマツ

MUFG
三菱UFJ信託銀行
各種自治体
各・観光局

事業の目的 「空飛ぶ車と空港レスな社会で超迅速な移動を提供」

3

脱超富裕層に限定した Private Jet

前提: 今迄の最上級の空の移動は「Private Jet」
マーケットは超富裕層だけ

弊社: 利便性を向上させ利用者の層を大きく広げる
大きな市場を作り大きく利益を得る

Q.なぜできる? A.時間効率も最大化するから

対象の比較 (弊社に有利な視点で)

PRIVATE JET	項目	そらとぶタクシー
空港 郊外ヘリポート	離発着	都心のビル 郊外の平地
広くて快適 中で歩ける	広さ・快適性	広くは無い 中で立てない
ポート空港まで車 目的地までも車	時間効率	最大化できる 直接目的地へ
エンジンオーバーホール 修理に莫大な金	整備性	部品が10分1 整備が楽
一回200万円以上	費用	従来の3分の1

Private JET

超富裕層

- 「メリット」プライベート性が高い・ラグジュアリー
- 「デメリット」地方空港しか使えない・滑走路がある
- 「分析」時間的なメリットはほぼ無いが、最もラグジュアリーで尊厳がある
しかし時間的なメリットは超富裕層にはあまり関係ない。

純富裕層
インカムリッチ

- 「メリット」高速移動による時間的な優位性。(忙しい人も使える)
- ラグジュアリーさも高い。空港に行かなくていい
- プライベートジェットよりは実用的なコスト!
- (複数企業オーナー・大企業経営者・スポーツ芸能関係など)

上流層
旅行者

- 半年から1年に一度、家族旅行や友人とのゴルフなどに
- 移動体験自体が特別な物になる。思い出を作る。
- 割り勘で乗れるメンバーというのが大事かも?
(中小企業役員・経費権限者・年収1000万円ぐらいを想定)

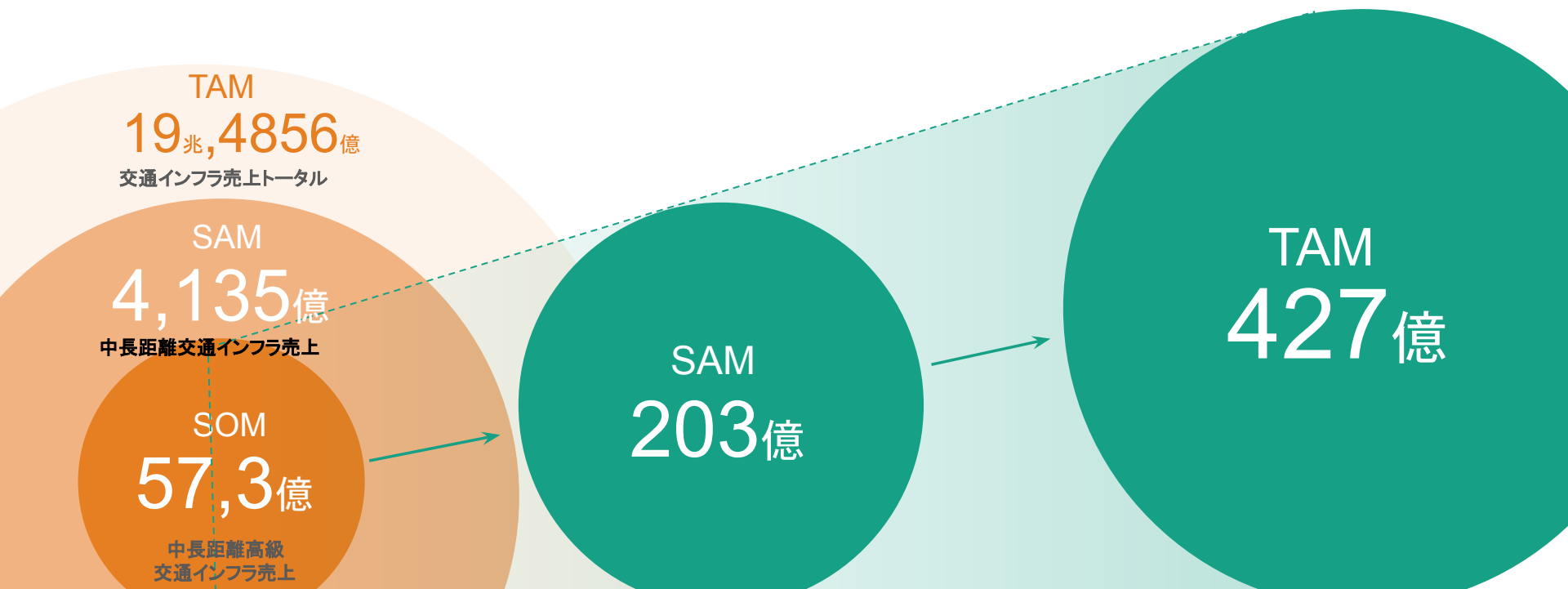
中流層

- 卒業旅行・プロポーズや結婚式・新婚旅行などに利用
- 一生の思い出になる場面では利用す
- (年収500万円前後の人材を想定)

そらとぶタクシー
取り込む層

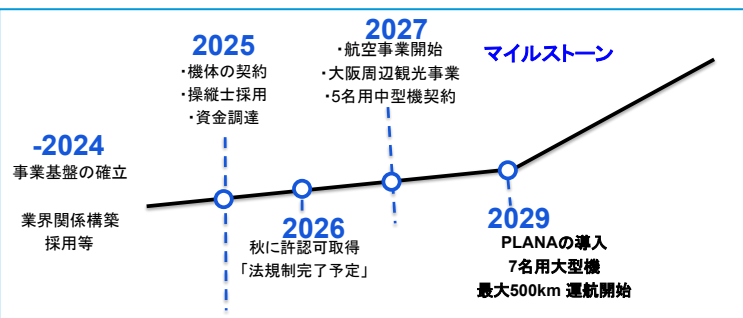
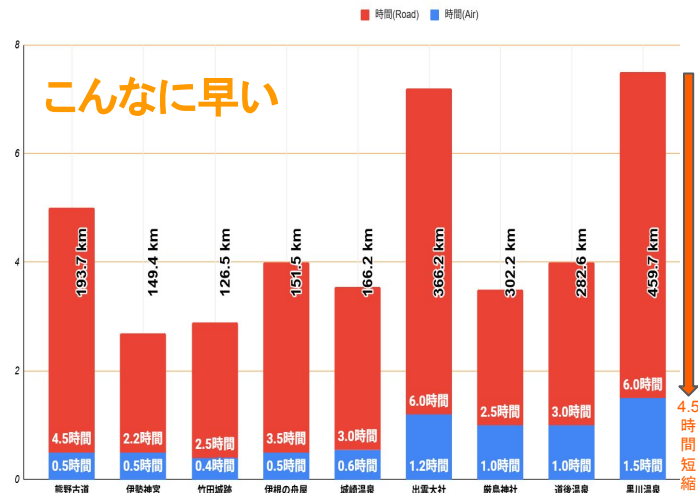
市場規模の可能性と成長ポテンシャル

弊社がターゲットとする中距離交通インフラ全体のマーケットは約 4135億円であり、
今後更なる成長余地が存在。



● 空港レスな社会で与える影響

- ・時間の圧倒的な効率化
- ・日本における移動時間単価の向上。
- ・空の移動を使うまでの時間を消す



Message from CEO

CEOからのメッセージ

Q.なぜやるのか？

A.日本に最高に面白いものを作りたい。大阪から日本を変えたい！

これは人生で二度体験できないレベルのゲームチェンジ！

最高のワクワクを皆に提供したい。

-この30年間で世界は変わった-

「特にIT業界」

電話機にカメラやゲーム機・パソコンが統合され、スマホが誕生
さらに一人賢いAiが物を考える時代だ。

「移動は？」

乗り物の性能は確かに上がった。事故も減った。
しかし・・・人の移動方法はまで変わっていなかった。



「30年分の進化を、この 3年で起こします！
力を貸してください。」

代表取締役 CEO 賣上 卓音